

「災害時対策の実際を知り、災害に強い地域づくりを考える」 ～知っていますか？わたしたちの活動～

大規模災害が発生した時、どのような危機が襲い来るのか？ コロナ禍である今、「防ぎうる死の防止」のために、私たちはどう動くことができるのでしょうか？

本シンポジウムでは基調講演に**関西医科大学 梶野健太郎先生**をお招きし、最前線の災害支援活動をご講演いただきます。また、シンポジウムでは、地域の支援対策を、在宅に関わる関係機関・職種・行政とともにディスカッションします。「大阪府の地域の災害対策」を一緒に考えませんか？ “集合”と“オンライン”のハイブリッド開催です。どうぞ、奮ってご参加ください。

日時：2021年2月20日（土）13：30～16：30（受付13：00～）

開催方法：①集合：大阪府医師会館2F（状況により、集合開催は中止になる場合もあります）
②オンライン：Zoom ウェビナー（ハイブリッドで実施予定）

主催：大阪府医師会・大阪府看護協会・大阪府訪問看護ステーション協会

対象：医師・看護師・訪問看護師・保健師・介護支援専門員・介護福祉士・行政職員 他
その他地域で働く専門職の皆様（集合参加の定員は150名）

申込方法：下記のQRコードよりお申込みください。大阪府訪問看護ステーション協会ホームページ「研修案内のページ」からもお申込みいただけます。〔〆切 2月12日（金）〕

①集合参加の申し込み →



②オンライン参加の申し込み →



プログラム	
開会挨拶	大阪府医師会 会長 茂松 茂人 大阪府健康医療部保健医療室 室長 田中 修氏
<基調講演>	座長：前川 たかし（大阪府医師会 理事） テーマ 「DMAT、JMAT での実体験をもとに、現在の課題に触れる」 演者：関西医科大学 救急医学講座 梶野健太郎先生
<休憩>	
<シンポジウム>	テーマ 「災害に強い地域（大阪）をつくるために」 座長 前川 たかし（大阪府医師会 理事） 1) シンポジスト発表 行政の立場から 加藤 貴志氏（大阪府医療対策課救急災害医療グループ総括主査） 介護支援専門員の立場から 吉村 春生氏（大阪介護支援専門員協会 副会長） 訪問看護師の立場から 村田 一美氏（訪問看護ステーションフリーステーション リーダー） 災害支援ナースの立場から 中村 直晶氏（医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院） 医師の立場から 梶野 健太郎氏（関西医科大学 救急医学講座） 2) 討論 3) 総括
閉会挨拶	大阪府看護協会 会長 高橋 弘枝 大阪府訪問看護ステーション協会 会長 立石 容子

問合せ先：大阪府訪問看護ステーション協会 事務局 TEL：06-6767-3800